講義コード	1086	科目区分	専門教育科目(スポーツ健康福祉専攻)
(フリガナ)	ケンコウスポーツジッシュウ(バレーボール)	(フリガナ)	ニシ ヒロフミ
授業科目名	健康スポーツ実習(バレーボール)	担当教員名	西 博史
英文授業科目名	Volleyball:practical exercises		
基準年次(開講期)	2年生(前期)	履修形態	選択(中・高(保健体育)教職必修)
曜日/時限/講義室	金曜日/2時限/体育館		
授業の方法	実技	授業の方法 (詳細情報)	実技中心
単位	1	週時間	2
授業のキーワード	学校体育, パス, スパイク, ブロック		
授業概要・目的	バレーボールは幅広い年代においてプレーされているスポーツである。また,学校体育等ではネット型の運動種目として取り上げられている。 そこで,本授業は以下の2点を目的とする。 バレーボールのパス,トス,スパイクなどの基礎技術,ルール,フォーメーション等についての理解を深める。 仲間との連係プレーなどのチーム戦術についての理解を深める。		
到達度評価の 評価項目	1)基礎技術におけるボールに力を伝えるための動きと力を伝えるタイミングを身につける。 2)仲間と協力した連係プレーを計画し、実戦することが出来る。		
授業計画			
第1回	ガイダンス		
新 I 凹			
第2回	試しのゲーム		
	基礎技能練習1		
第3回 第4回	ボールコントロール(直上パス・2人1組によるパ	(ス) 簡易ゲール	
	本では、100mmの		
	本版以北林自2 ボールコントロール(3人1組によるパス),簡易ゲーム		
第5回	基礎技能練習3		
第6回	ボールコントロール(対人パス), 簡易ゲーム		
	基礎技能練習4		
	ボールコントロール(円陣パス・3人レシーブ),簡易ゲーム		
第7回	基礎技能練習5		
	スパイク, ブロック, 簡易ゲーム		
第8回	基礎技能練習6		
	アンダーハンドサーブ、オーバーハンドサーブ、簡易ゲーム		
第9回	基礎技能練習7		
	サーブレシーブ、レシーブ、簡易ゲーム		
第10回	戦術練習1		
	速攻,遅攻		
第11回	戦術練習2		
	サーブレシーブ		
第12回	戦術練習3		
	スパイクレシーブ		
第13回 第14回	リーグ戦1		
	チーム練習, ブロック, チーム対抗戦		
	リーグ戦2		
	全チームによる総当たり戦		
第15回	総括		
	個人技術, チーム戦術のまとめ 適宜資料を配付する。		
教科書·参考書等	프로모에 CRUIJ 7 'VO		
授業で使用する 機器等			
予習・復習への	各回とも講義内容を確認し、参考文献・資料を読む。		
<u>アドバイス</u> 履修上の注意・	<u></u>		
受講条件等			
成績評価の基準等	1)授業態度(40/100) 2)実技テスト(60/100)		
メッセージ			
オフィス・アワー	火曜日1時限		
その他			